（証券コード　5121）
2019年６月７日

株　主　各　位

東京都江東区有明三丁目５番７号　ＴＯＣ有明
藤倉コンポジット株式会社
（旧商号：藤倉ゴム工業株式会社）
取締役社長　　森　田　健　司

第140回定時株主総会招集ご通知

拝啓　平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社第140回定時株主総会を下記により開催いたしますので、ご出席くださいますようご通知申し上げます。

なお、当日ご出席願えない場合は、書面により議決権を行使することができますので、お手数ながら後記の株主総会参考書類をご検討のうえ、同封の議決権行使書用紙に議案に対する賛否をご表示いただき、2019年６月26日（水曜日）午後５時25分までに到着するようご返送くださいますようお願い申し上げます。

敬　具

記

１．日　　時　　2019年６月27日（木曜日）午前10時（午前９時受付開始）

２．場　　所　　東京都江東区有明三丁目５番７号　ＴＯＣ有明４階　EASTホール

３．目的事項

報告事項

１．第140期（2018年４月１日から2019年３月31日まで）事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件

２．第140期（2018年４月１日から2019年３月31日まで）計算書類報告の件

報告事項の取り扱いについては、２頁の「第140回定時株主総会継続会の開催について」をご高覧ください。

決議事項

第１号議案　剰余金処分の件

第２号議案　取締役９名選任の件

第３号議案　監査役２名選任の件

以　上

～～～

第140回定時株主総会継続会の開催について

当社は、2019年５月24日付「特別調査委員会の設置に関するお知らせ」にてお知らせしましたとおり、連結子会社において不適切な会計処理が行われていた可能性があることが判明し、現在、特別調査委員会を設置して調査を進めております。このため、会計監査人による第140期決算に係る監査報告は、現在においても未了となっております。

以上のことから、当社は2019年６月27日開催の第140回定時株主総会（以下、「本総会」）の「招集ご通知」に添付すべき「事業報告」、「連結計算書類」、「計算書類」、「連結計算書類に係る会計監査報告」、「計算書類に係る会計監査報告」及び「監査役会の監査報告」をご提供できない状況となりました。よって、以下の報告事項につきまして別途継続会を開催し、当該継続会においてご報告いたしますことを、本総会において株主の皆様にお諮りする予定です。

報告事項　１．第140期（2018年４月１日から2019年３月31日まで）事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件

２．第140期（2018年４月１日から2019年３月31日まで）計算書類報告の件

継続会の開催日時等につきましては、本総会において継続会の開催をご承認いただけた後、改めて「事業報告」、「連結計算書類」、「計算書類」、「連結計算書類に係る会計監査報告」、「計算書類に係る会計監査報告」及び「監査役会の監査報告」を添付のうえ、ご案内させていただきたいと存じます。

なお、継続会は本総会と別の会議ではなく、その一部となりますので、継続会にご出席いただける株主様は本総会において議決権を行使することができる株主様と同一となります。そこで、当該継続会の開催のご案内も本総会において議決権を行使することができる株主様を対象に行いますので、ご了承のほどお願い申し上げます。

株主様の皆様には、多大なご迷惑、ご心配をお掛けいたしますことを心からお詫び申し上げます。

株主総会参考書類

議案及び参考事項

第１号議案　剰余金処分の件

期末配当に関する事項

当期の期末配当につきましては、当期の業績並びに今後の事業展開等を勘案いたしまして、以下のとおりといたしたいと存じます。

① 配当財産の種類
金銭

② 株主に対する配当財産の割当てに関する事項及びその総額
当社普通株式１株につき金　７円
総額　１６３，７７７，９８５円

③ 剰余金の配当が効力を生じる日
2019年６月28日

第２号議案　取締役９名選任の件

取締役全員（10名）は、本総会終結の時をもって任期満了となります。つきましては、取締役９名の選任をお願いするものであります。

取締役候補者は次のとおりであります。

候補者番号	氏名（生年月日）	略歴、当社における地位及び担当（重要な兼職の状況）	所有する当社株式の数
1	もりた　けんじ 森田　健司 (1958年５月30日生) 再任	1981年４月　当社入社 2005年４月　当社管理本部経理部長 2008年１月　当社管理本部副本部長兼同経理部長 2008年４月　当社管理本部長兼同経理部長兼大阪支店長 2008年６月　当社取締役 2010年４月　当社管理本部長兼同経理部長兼内部統制室長 2011年４月　当社管理本部長兼同人事総務部長兼内部統制室長 2012年４月　当社常務取締役 当社営業本部長兼大阪支店長 2016年４月　当社代表取締役社長（現）	47,158株
	【取締役候補者とした理由】 同氏は、当社入社以来、経理、人事労務、営業、海外事業に携わるなど、豊富な業務経験とグループ経営に関する深い知見を有しております。また、2016年に当社代表取締役社長に就任後、新たに制定した中期経営計画の実現に向け強力なリーダーシップを発揮し、当社グループにおける企業価値の向上、コーポレート・ガバナンスの基盤強化を推し進めております。これらの実績を踏まえて、取締役として適任であると判断したものであります。		

<table>
<tr><th>候補者
番　号</th><th>ふりがな
氏　　名
（生年月日）</th><th>略歴、当社における地位及び担当
（重要な兼職の状況）</th><th>所有する当社
株　式　の　数</th></tr>
<tr><td rowspan="2">2</td><td>たかはし よしひさ
髙　橋　良　尚
（1957年11月10日生）
再任</td><td>1982年４月　当社入社
2008年１月　当社工業用品事業部技術部長
2009年４月　当社工業用品事業部副事業部長兼同技術部長
2009年６月　当社取締役
2009年８月　当社工業用品事業部副事業部長兼同技術部長兼同品質保証部長
2010年４月　当社技術製造本部副本部長
2015年４月　当社技術製造本部長兼同原町工場長兼同小高工場長
2016年４月　当社常務取締役（現）
当社技術製造本部長兼同岩槻工場長
2017年４月　当社技術製造本部長（現）
（重要な兼職の状況）
IER Fujikura, Inc. 会長
杭州藤倉橡膠有限公司董事長
安吉藤倉橡膠有限公司董事長
FUJIKURA COMPOSITES HAIPHONG, Inc. 会長</td><td>24,155株</td></tr>
<tr><td colspan="3">【取締役候補者とした理由】
同氏は、当社入社以来、製造・製品開発を経験し、海外生産拠点における生産全般の推進に携わるなど、豊富な経験と高い見識を有しております。現在は技術製造本部長を務めており、生産能力の改善、持続的な企業価値の向上に尽力しております。これらの実績を踏まえて、取締役として適任であると判断したものであります。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">3</td><td>うえまつ かつお
植　松　克　夫
（1956年１月13日生）
再任</td><td>1984年４月　当社入社
2008年12月　当社制御機器事業部長
2010年４月　当社営業本部制御機器営業部長
2010年５月　当社営業本部副本部長兼同制御機器営業部長
2010年６月　当社取締役
2011年１月　当社経営企画室長兼営業本部制御機器営業部長
2011年４月　当社経営企画室長
2016年４月　当社常務取締役（現）
当社営業本部長兼同海外戦略統括部長兼同大阪支店長
2018年４月　当社管理本部長兼内部統制室長（現）</td><td>24,840株</td></tr>
<tr><td colspan="3">【取締役候補者とした理由】
同氏は、当社入社以来、事業開発、経営企画に携わるなど、会社経営の一角を担う経験を有しております。現在は管理本部長を務めており、人材育成や内部統制システムの整備など当社グループの将来を見据えた管理・運営体制の向上に尽力しております。これらの実績を踏まえて、取締役として適任であると判断したものであります。</td></tr>
</table>

候補者番号	ふりがな 氏名 (生年月日)	略歴、当社における地位及び担当 (重要な兼職の状況)	所有する当社株式の数
4	かない こういち 金井浩一 (1962年２月27日生) 再任	1997年７月　当社入社 2004年６月　Fujikura Composite America,Inc.出向 2009年４月　当社印材事業部長 2010年４月　当社営業本部印材営業部長 2014年１月　当社営業本部海外戦略統括部米国統括 2015年６月　当社取締役（現） 2018年４月　当社営業本部長(現) 2019年４月　当社営業本部海外戦略統括部長（現） (重要な兼職の状況) Fujikura Composite America,Inc.CEO IER Fujikura,Inc.CEO FUJIKURA GRAPHICS,INC.CEO	9,152株
	【取締役候補者とした理由】 同氏は、当社入社以来、国内外問わず幅広い事業の拡大に携わり、豊富な経験と実績を有しております。現在は営業本部長を務めており、これまでの経験を生かし、事業拡大、収益改善への取組、重要取引先との関係強化に尽力しております。これらの実績を踏まえて、取締役として適任であると判断したものであります。		
5	たかはし ひでたか 髙橋秀剛 (1963年３月23日生) 再任	2000年４月　当社入社 2012年４月　当社技術製造本部技術統括部副部長 2014年４月　当社技術製造本部技術統括部副部長兼同加須工場長 2015年４月　当社技術製造本部副本部長兼同技術統括部長兼同加須工場長 2015年６月　当社取締役（現） 2017年４月　当社技術製造本部副本部長兼同技術統括部長 2019年４月　当社技術製造本部副本部長兼営業本部海外戦略統括部副部長（現）	11,467株
	【取締役候補者とした理由】 同氏は、当社入社以来、技術開発に長く携わり、開発に関する高い見識と能力を有しております。現在は、技術製造本部副本部長を務めており、これまでの経験を生かし、将来当社の主力となる新製品の開発に尽力しております。これらの実績を踏まえて、取締役として適任であると判断したものであります。		
6	ゆげちかし 弓削千賀志 (1960年８月25日生) 再任	1984年４月　当社入社 2002年11月　当社工業用品事業部名古屋営業所長 2012年４月　杭州藤倉橡膠有限公司総経理 安吉藤倉橡膠有限公司総経理 2016年１月　当社営業本部工業用品営業部長 2016年４月　当社営業本部副本部長（現） 2018年４月　当社大阪支店長（現） 2018年６月　当社取締役（現） 2019年４月　当社営業本部海外戦略統括部副部長（現）	3,029株
	【取締役候補者とした理由】 同氏は、当社入社以来、国内外の事業拡大に携わり、豊富な経験と高い実績を有しております。現在は、営業本部副本部長を務めており、これまでの経験を生かし、新規事業への取組み、重要取引先との関係強化に尽力しております。これらの実績を踏まえて、取締役として適任であると判断したものであります。		

候補者番号	ふりがな 氏名 （生年月日）	略歴、当社における地位及び担当 （重要な兼職の状況）	所有する当社株式の数
7	はせがわ　よしあき 長谷川　嘉昭 （1938年10月３日生） 新任　社外　独立	1962年４月　藤倉化成株式会社入社 1983年７月　同社取締役 1987年７月　同社常務取締役 1991年６月　同社専務取締役 1992年６月　同社代表取締役社長 1994年６月　当社監査役（現） 2005年６月　藤倉化成株式会社代表取締役会長 2013年４月　同社取締役会長 2017年６月　同社相談役（現）	20,000株
	【社外取締役候補者とした理由】 同氏は、経営者としての豊富な経験と実績、幅広い見識を有しており、健全かつ効率的な事業拡大の推進に寄与していただけるものと考えております。また当社の監査役を長年担っていた経験から、当社に関し豊富な知識を有していること、客観的かつ公平な立場から経営に関する意見をいただけると期待し、取締役として適任であると判断したものであります。		
8	ながはまようい 長浜洋一 （1950年１月１日生） 新任　社外　独立	1973年４月　藤倉電線株式会社（現　株式会社フジクラ）入社 1999年７月　同社経理部長 2003年６月　同社取締役経営企画室副室長 2006年４月　同社取締役常務執行役員コーポレート企画室長 2009年４月　同社代表取締役社長 2016年４月　同社代表取締役会長 2018年６月　同社相談役（現）	1,000株
	【社外取締役候補者とした理由】 同氏は、経営者としての豊富な経験と実績、幅広い見識を有しており、実践的な視点から当社の経営全般に助言をいただくことで、当社の事業拡大やコーポレート・ガバナンス強化を通じ、企業価値の向上に寄与していただけると期待し、取締役として適任であると判断したものであります。		
9	ささきあきら 佐々木聡 （1951年８月18日生） 再任　社外　独立 在任期間（本総会終結時）　２年	1974年４月　東レ株式会社入社 1979年４月　早稲田大学大学院（文学研究科社会学専攻研究生）入学 1981年４月　株式会社日本リサーチセンター入社 1985年８月　住友ビジネスコンサルティング株式会社（現 SMBCコンサルティング株式会社）入社 1996年４月　同社チーフコンサルタント 2016年９月　プライムコンサルティング株式会社代表取締役（現） 2017年６月　当社社外取締役（現） （重要な兼職の状況） プライムコンサルティング株式会社代表取締役	－
	【社外取締役候補者とした理由】 同氏は、豊富な教育経験及び幅広い見識等を有しておられ、健全かつ効率的な経営の推進についてご指導いただき、当社の事業拡大やコーポレート・ガバナンス強化を通じて、企業価値の向上に寄与していただけると期待し、取締役として適任であると判断したものであります。		

（注１）取締役候補者長谷川嘉昭、長浜洋一及び佐々木聡の各氏は、社外取締役候補者であります。
（注２）各取締役候補者と当社との間に特別の利害関係はありません。

（注３）取締役候補者長谷川嘉昭氏は、現在、当社の社外監査役でありますが、本総会終結の時をもって社外監査役を辞任する予定であります。なお、同氏の社外監査役としての在任期間は、本総会終結の時をもって25年となります。
（注４）取締役候補者長浜洋一氏が代表取締役を務めておりました株式会社フジクラでは、2018年８月31日に品質管理に関わる不適切な行為が行われた事実がある旨、同社から公表されております。
（注５）取締役候補者長谷川嘉昭、長浜洋一及び佐々木聡の各氏は、株式会社東京証券取引所が定める独立役員の要件及び当社の定める独立役員の独立性基準（８ページ）を満たしており、当社は、各氏を同取引所に対して独立役員として届け出ております。

第３号議案　監査役２名選任の件

監査役長谷川嘉昭及び細井和昭の両氏が、本総会終結の時をもって任期満了となります。

つきましては、監査役２名の選任をお願いするものであります。

なお、本議案については、監査役会の同意を得ております。

監査役候補者は次のとおりであります。

候補者番号	氏名（ふりがな） （生年月日）	略歴、当社における地位 （重要な兼職の状況）	所有する当社株式の数
1	細井和昭（ほそいかずあき） （1948年１月２日生） 再任　社外　独立 在任期間（本総会終結時）　12年	1975年11月　監査法人千代田事務所入所 1979年３月　公認会計士登録 1987年１月　新光監査法人社員 1993年９月　中央監査法人代表社員 2005年３月　税理士登録 2006年10月　細井会計事務所開業（現） 2007年６月　当社社外監査役（現） 東プレ株式会社社外監査役（現） 2012年２月　日本電工株式会社（現 新日本電工株式会社）社外監査役 2016年３月　同社社外取締役（現） （重要な兼職の状況） 東プレ株式会社社外監査役 新日本電工株式会社社外取締役	－
	【社外監査役候補者とした理由】 同氏は、公認会計士・税理士の資格を有しており、財務および会計に関する相当程度の知見があります。また当社の監査役を長年務めた経験から客観的・中立的な立場から監査をしていただけると期待し、監査役として適任であると判断したものであります。		
2	田中響子（たなかきょうこ） （1983年12月15日生） 新任　社外　独立	2011年12月　弁護士登録（第一東京弁護士会） 阿部・田中・北沢法律事務所（現 阿部・田中法律事務所）入所 （重要な兼職の状況） 阿部・田中法律事務所　弁護士	－
	【社外監査役候補者とした理由】 同氏は、弁護士の資格を有しており、企業法務及びコンプライアンスに関する専門的な知見があります。その経験と高い見識から当社の経営について、取締役の業務執行の適法性、会計監査の相当性を独立・公正な立場から監査をしていただけると期待し、監査役として適任であると判断したものであります。		

（注１）監査役候補者細井和昭及び田中響子の両氏は、社外監査役候補者であります。

（注２）各監査役候補者と当社との間に特別の利害関係はありません。
（注３）監査役候補者細井和昭及び田中響子の両氏は、株式会社東京証券取引所が定める独立役員の要件及び当社の定める独立役員の独立性基準（当ページ）を満たしており、当社は、両氏を同取引所に対して独立役員として届け出ております。

社外役員及び独立役員の選定基準の概要

当社における社外役員及び独立役員の選定基準の概要については、以下のとおりであります。

（社外役員選定基準）

以下のイ～ハすべてに該当する場合を社外役員の適格者とする。

イ．企業経営、または会計監査など専門的分野において、広い見識と十分な経験を有している。

ロ．当社の業務を理解し、当社の意思決定や業務執行に関する客観的かつ経験に根差したご意見をいただける。

ハ．親会社等の取締役、執行役等会社法における社外役員欠格者でない。

（独立役員選定基準）

東京証券取引所が定める独立性の要件及び当社が定める以下の基準に該当する場合を独立役員の適格者とする。

イ．当社の社外役員としての要件を満たしている。

ロ．議決権10%以上（含間接保有）を保有している大株主（当該会社の取締役、監査役、会計参与、執行役、執行役員を含む）でない。

ハ．重要な取引関係（当社連結売上高の２％以上の取引が当社および当社子会社との間にある場合をいう）のある企業の業務執行取締役、執行役、執行役員でない。

ニ．主要借入先の取締役、監査役、会計参与、執行役又は執行役員でない。

ホ．役員報酬以外に当社から多額（年額10百万円以上）の報酬を得ている公認会計士、税理士、弁護士、コンサルタントまたは監査法人、税理士法人、法律事務所等（社員、パートナー、従業員等を含む）でない。

ヘ．ロ～ホの基準に該当する者の子会社、関連会社、親会社の大株主、それらの取締役、監査役、会計参与、執行役、執行役員やその近親者（配偶者または二親等内の親族もしくは同居の親族）でない。

以　上

〈メ　モ　欄〉

〈メ　モ　欄〉

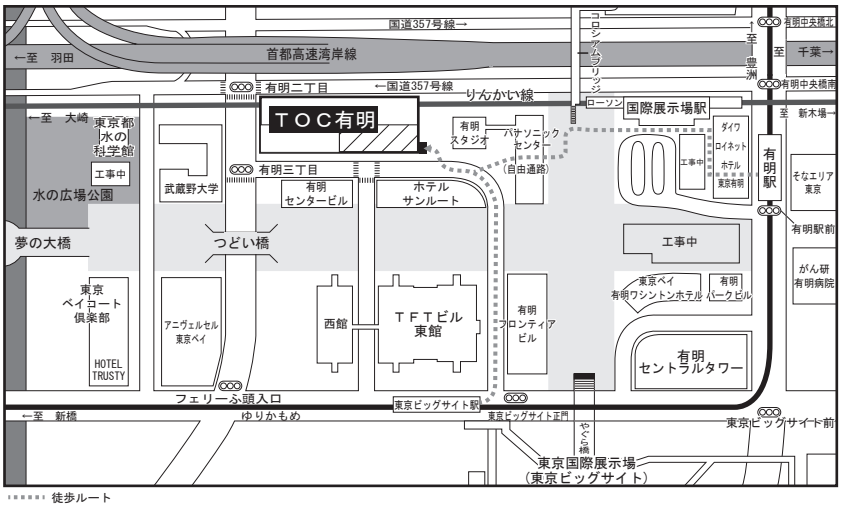
〈メ　モ　欄〉

藤倉コンポジット株式会社

株主総会会場ご案内図

（場所）　東京都江東区有明三丁目５番７号
ＴＯＣ有明４階 EASTホール

◎一旦、エスカレーターで２階へお上がりいただき、そこよりエレベーターもしくは別のエスカレーターで４階までお越しください。



◎東京臨海高速鉄道りんかい線国際展示場駅　　徒歩５分

◎東京臨海新交通臨海線（ゆりかもめ）
東京ビッグサイト駅または有明駅西出口　徒歩７分

（ご来場の際は、公共の交通機関をご利用ください。）